

講演会

「*e-learning*での漢字学習の可能性」日時：2018年6月21日(木) 17:00-18:00
(受付開始 16:30~)

場所：筑波大学 大学会館 特別会議室

講演者：

VOROBÉVA Galina (ヴォロビヨワ ガリーナ) 先生
キルギス共和国 ビシケク人文大学 准教授
元キルギス日本語教師会 会長

46歳で初めて日本語に触れ、文字学習に苦勞しながらも日本語学習を続け、50歳にして日本語教師に。キルギス日本語教師会会長になられてからも漢字教育研究に打ち込み、漢字学習教材『漢字物語』I・IIを刊行。その後も精力的に研究を進め、2014年に政策研究大学院大学にて博士論文「構造分解とコード化を利用した計量的分析に基づく漢字学習の体系化と効率化」で博士（日本語教育研究）の学位を取得。



講演言語：日本語

主な参加対象者：日本語教育関係者


日本語教育を専攻する大学院生

参加費用：無料（ただし、人数把握のため、事前登録制）

参加される方は上記 QR コード、または下記のページよりお申し込みください。

<http://prt.nu/0/kanji-tsukuba2018>

本講演に関するお問い合わせは、筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点まで、ご連絡ください。

jp-kyoten@un.tsukuba.ac.jp @jp_kyoten

主催：筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター 日本語・日本事情遠隔教育拠点

共催：筑波大学 中央アジア事務所 / 筑波大学 CEGLOC FD 委員会

協力：筑波大学 ロシア語圏諸国を対象とした産業界で活躍できるマルチリンガル人材育成プログラム (Ge-NIS)